

が行われたが、驚くべきことに、その爆弾に日本語で、「昭和十八年大阪造兵廠製造」という刻印が施されていたのである。しかし、この疑問は、間もなく解くことができた。

昭和十九年四月、ニューギニア島ホーランドイアに上陸したアメリカ軍は、日本軍が同地に集積していた莫大な爆薬その他の軍需物資を手に入れることができた。スワバワ島でアメリカ軍が投下した爆弾は、ホーランドイアにおいてアメリカ軍が日本軍から鹵獲（ろかく）した爆弾を使用したものと推察される。

